

1 電気通信事業法又は電気通信事業法施行規則に規定する用語について述べた次の文章のうち、誤っているものは、(ア)である。(5点)

- ① 電気通信役務とは、電気通信設備を用いて他人の通信を媒介し、その他電気通信設備を特定の者に専用させる電気通信役務をいう。
- ② 電気通信事業者とは、電気通信事業を営むことについて、電気通信事業法の規定による総務大臣の登録を受けた者及び同法の規定により総務大臣への届出をした者をいう。
- ③ 音声伝送役務とは、おおむね4キロヘルツ帯域の音声その他の音響を伝送交換する機能を有する電気通信設備を他人の通信の用に供する電気通信役務であってデータ伝送役務以外のものをいう。

2 電気通信事業法に規定する「秘密の保護」及び「検閲の禁止」について述べた次の二つの文章は、(イ)。(5点)

A 電気通信事業者の取扱中に係る通信の秘密は、犯罪捜査に必要であると総務大臣が認めた場合を除き、侵してはならない。

B 電気通信事業者の取扱中に係る通信は、検閲してはならない。

- [① Aのみ正しい ② Bのみ正しい ③ AもBも正しい ④ AもBも正しくない]

3 電気通信事業法又は電気通信事業法施行規則に規定する用語について述べた次の文章のうち、誤っているものは、(ア)である。(5点)

- ① 電気通信役務とは、電気通信設備を用いて他人の通信を媒介し、その他電気通信設備を特定の者に専用させる電気通信役務をいう。
- ② 電気通信事業者とは、電気通信事業を営むことについて、電気通信事業法の規定による総務大臣の登録を受けた者及び同法の規定により総務大臣への届出をした者をいう。
- ③ 音声伝送役務とは、おおむね4キロヘルツ帯域の音声その他の音響を伝送交換する機能を有する電気通信設備を他人の通信の用に供する電気通信役務であってデータ伝送役務以外のものをいう。

4 電気通信事業法に規定する「秘密の保護」及び「検閲の禁止」について述べた次の二つの文章は、(イ)。(5点)

A 電気通信事業者の取扱中に係る通信の秘密は、犯罪捜査に必要であると総務大臣が認めた場合を除き、侵してはならない。

B 電気通信事業者の取扱中に係る通信は、検閲してはならない。

- [① Aのみ正しい ② Bのみ正しい ③ AもBも正しい ④ AもBも正しくない]

5 電気通信事業法は、電気通信事業の公共性にかんがみ、その運営を なものとするとともに、その公正な競争を促進することにより、電気通信役務の円滑な提供を確保するとともにその利用者の利益を保護し、もって電気通信の健全な発達及び国民の利便の確保を図り、公共の福祉を増進することを目的とする。(5点)

[① 公明かつ安定的 ② 安定かつ長期的 ③ 適正かつ合理的]

6 電気通信事業法に規定する電気通信設備とは、電気通信を行うための機械、器具、 その他の電氣的設備をいう。(5点)

[① 工具 ② 線路 ③ 測定器]

7 総務大臣は、工事担任者資格者証の交付を受けようとする者の養成課程で、総務大臣が総務省令で定める基準に適合するものであることの した者に対し、工事担任者資格者証を交付する。(5点)

[① 認証をしたものを合格 ② 許可したものを受講 ③ 認定をしたものを修了]

8 電気通信事業法は、電気通信事業の公共性にかんがみ、その運営を なものとするとともに、その公正な競争を促進することにより、電気通信役務の円滑な提供を確保するとともにその利用者の利益を保護し、もって電気通信の健全な発達及び国民の利便の確保を図り、公共の福祉を増進することを目的とする。(5点)

[① 公明かつ安定的 ② 安定かつ長期的 ③ 適正かつ合理的]

9 電気通信事業法に規定する電気通信設備とは、電気通信を行うための機械、器具、 その他の電氣的設備をいう。(5点)

[① 工具 ② 線路 ③ 測定器]

10 総務大臣は、工事担任者資格者証の交付を受けようとする者の養成課程で、総務大臣が総務省令で定める基準に適合するものであることの した者に対し、工事担任者資格者証を交付する。(5点)

[① 認証をしたものを合格 ② 許可したものを受講 ③ 認定をしたものを修了]

11 用語について述べた次の文章のうち、誤っているものは、 である。

- ① 端末系伝送路設備とは、端末設備又は事業用電気通信設備と接続される伝送路設備をいう。

② 端末設備とは、電気通信回線設備の一端に接続される電気通信設備であって、一の部分の設置の場所が他の部分の設置の場所と同一の構内(これに準ずる区域内を含む。)又は同一の建物内であるものをいう。

③ 電気通信回線設備とは、送信の場所と受信の場所との間を接続する伝送路設備及びこれと一体として設置される交換設備並びにこれらの附属設備をいう。

12 電気通信回線設備を設置する電気通信事業者は、端末設備に異常がある場合その他電気通信役務の円滑な提供に支障がある場合において必要と認めるときは、利用者に対し、その端末設備の接続が電気通信事業法第52条第1項の技術基準に適合するかどうかの を受けるべきことを求めることができる。この場合において、当該利用者は、正当な理由がある場合その他総務省令で定める場合を除き、その請求を拒んではならない。

[① 指示 ② 検査 ③ 認定]

13 用語について述べた次の文章のうち、誤っているものは、**(ア)**である。

- ① 端末系伝送路設備とは、端末設備又は事業用電気通信設備と接続される伝送路設備をいう。
- ② 端末設備とは、電気通信回線設備の一端に接続される電気通信設備であって、一の部分の設置の場所が他の部分の設置の場所と同一の構内(これに準ずる区域内を含む。)又は同一の建物内であるものをいう。
- ③ 電気通信回線設備とは、送信の場所と受信の場所との間を接続する伝送路設備及びこれと一体として設置される交換設備並びにこれらの附属設備をいう。

14 電気通信回線設備を設置する電気通信事業者は、端末設備に異常がある場合その他電気通信役務の円滑な提供に支障がある場合において必要と認めるときは、利用者に対し、その端末設備の接続が電気通信事業法第52条第1項の技術基準に適合するかどうかの**(イ)**を受けるべきことを求めることができる。この場合において、当該利用者は、正当な理由がある場合その他総務省令で定める場合を除き、その請求を拒んではならない。

[① 指示 ② 検査 ③ 認定]

15 「基礎的電気通信役務の提供」及び「利用の公平」について述べた次の二つの文章は、**(ウ)**。

- A 基礎的電気通信役務を提供する電気通信事業者は、その適切、公平かつ安定的な提供に努めなければならない。
- B 電気通信事業者は、端末設備の技術基準適合認定審査の実施について、不当な差別的扱いをしてはならない。

[① Aのみ正しい ② Bのみ正しい ③ AもBも正しい ④ AもBも正しくない]

16 工事担任者は、端末設備又は自営電気通信設備の接続の工事の実施又は**(エ)**の職務を誠実に行わなければならない。

[① 管理者 ② 責任者 ③ 監督]

17 電気通信事業者が重要通信に関する事項について適切に配慮していないと総務大臣が認めるとき、総務大臣は電気通信事業者に対し、**(オ)**の利益又は公共の利益を確保するために必要な限度において、業務の方法の改善その他の措置をとるべきことを命ずることができる。

[① 事業者 ② 利用者 ③ 一般]

18 「基礎的電気通信役務の提供」及び「利用の公平」について述べた次の二つの文章は、(ウ)。

A 基礎的電気通信役務を提供する電気通信事業者は、その適切、公平かつ安定的な提供に努めなければならない。

B 電気通信事業者は、端末設備の技術基準適合認定審査の実施について、不当な差別的扱いをしてはならない。

[① Aのみ正しい ② Bのみ正しい ③ AもBも正しい ④ AもBも正しくない]

19 工事担任者は、端末設備又は自営電気通信設備の接続の工事の実施又は(エ)の職務を誠実に執行しなければならない。

[① 管理者 ② 責任者 ③ 監督]

20 電気通信事業者が重要通信に関する事項について適切に配慮していないと総務大臣が認めるとき、総務大臣は電気通信事業者に対し、(オ)の利益又は公共の利益を確保するために必要な限度において、業務の方法の改善その他の措置をとるべきことを命ずることができる。

[① 事業者 ② 利用者 ③ 一般]

21 用語について述べた次の文章のうち、誤っているものは、(ア)である。

- ① 電気通信役務とは、有線、無線その他の電磁的方式により、符号、音響又は映像を送り、伝え、又は受けることをいう。

② 専用役務とは、特定の者に電気通信設備を専用させる電気通信役務をいう。

③ 端末系伝送路設備とは、端末設備又は自営電気通信設備と接続される伝送路設備をいう。

22 電気通信事業者は、電気通信事業法に規定する重要通信の円滑な実施を他の電気通信事業者と相互に連携を図りつつ確保するため、他の電気通信事業者と電気通信設備を相互に接続する場合には、総務省令で定めるところにより、重要通信の(イ)な取扱いについて取り決めることその他の必要な措置を講じなければならない。

[① 基本的 ② 優先的 ③ 合理的]

23 用語について述べた次の文章のうち、誤っているものは、(ア)である。

- ① 電気通信役務とは、有線、無線その他の電磁的方式により、符号、音響又は映像を送り、伝え、又は受けることをいう。

② 専用役務とは、特定の者に電気通信設備を専用させる電気通信役務をいう。

③ 端末系伝送路設備とは、端末設備又は自営電気通信設備と接続される伝送路設備をいう。

24 電気通信事業者は、電気通信事業法に規定する重要通信の円滑な実施を他の電気通信事業者と相互に連携を図りつつ確保するため、他の電気通信事業者と電気通信設備を相互に接続する場合には、総務省令で定めるところにより、重要通信の(イ)な取扱いについて取り決めることその他の必要な措置を講じなければならない。

[① 基本的 ② 優先的 ③ 合理的]